

# 株式会社SHINDO

業種: 製造業 / 社員数244名(うち女性123名) (平成23年2月15日現在)

## 管理職への女性の登用を推進

大卒女性の採用増加、管理職に占める女性割合は全国産業別平均以上。

### ○取組概要○

#### 1 ポジティブ・アクションの取組体制

創業以来の社風として、経営層に男女平等の考え方がある。経験を積んだ女性社員が結婚・出産等で退職することは大きな損失と考え、女性が長く働き続けることができる職場環境の整備を図っている。

また、女性の活躍が企業経営にプラスであるということを企業トップ自らが社内外で表明し、企業間の女性社員の交流を目的とした会合に女性管理職を積極的に派遣する等、女性の活躍を企業として応援する体制がある。

#### 2 ポジティブ・アクションの取組内容

##### 【採用拡大】

- ・ 総合職候補である大卒を男女区別することなく積極的に採用している。新卒者の二次面接に女性部長を必ず含め、男女公平な採用選考としている。
- ・ 応募者向けの「会社見学会」では、女性社員も複数名含め、女子学生が先輩女性社員と直接意見交換できる機会としている。

##### 【職域拡大】

- ・ 男女に関わらず、職能や役職によって取得すべき資格取得を奨励しており、合格者に対しては費用を企業側で全額補助する他、表彰も行っている。

##### 【管理職登用】

- ・ 人事制度の明確化を図る他、一般職も特に優秀な場合は管理職（課長相当等級）への昇格を可能とし、転勤の可否に関わらず、上位等級・役職へ登用する企業方針がある。
- ・ 部下を公正に評価するため、課長以上を対象とした「評価者研修」を毎年実施している。また、昇格・昇進の推薦者リストに女性が含まれていない場合は理由を確認する等、評価者に対する女性社員登用の意識づけを行っている。
- ・ 女性管理職を外部活動に積極的に参加させ、ロールモデルとしての自覚を促し、社内に情報を発信するとともに、他の女性社員にも参加を勧奨している。複数の女性管理職の存在は、女性社員がキャリアアップを自然体で行うことができる良いロールモデルとなっている。

#### 3 ポジティブ・アクションの取組成果

- ・ 大卒女性の採用割合（平成20年～平成22年）0%→50.0%  
事務系技術系関わりなく男女とも採用実績がある。
- ・ 管理職に占める女性人数・比率（平成21年～平成23年）  
係長クラス 3人（15.8%）→ 2人（11.8%）（全国産業別平均7.0%）  
課長クラス 1人（7.1%）→ 2人（8.3%）（全国産業別平均3.1%）  
部長クラス 1人 → 1人
- ・ 男女の平均年齢差及び平均勤続年数差についてもほとんど差は無く全国平均を上回っている。